

日本ユニシスグループ 基幹システムのクラウドシフトを実現する移行サービス強化

～Windows Server 2012/2012 R2、SQL Server 2012 サポート終了に対応～

日本ユニシスグループは、今年7月に日本マイクロソフトが発表した Windows Server 2012/2012 R2 と SQL Server 2012 のサポート終了に対して、「クラウド DX センター」での基幹システムのクラウドシフトの知見・実績と、クラウド利用支援サービス「CLOUDForesight」の提供により、企業システムのサポート終了製品への対応を強化します。

さらに、テレワーク推進のための仮想デスクトップ環境整備、Microsoft 365 向け導入・技術支援、アプリケーションやデータベースのバージョンアップなど、クラウド移行時の課題となる6つのクラウド活用サービスを加え、企業のクラウドシフトをワンストップで支援します。

【背景】

急激に変化するビジネス環境へ迅速かつ柔軟に対応するため、また DX 実践の足掛かりとして、クラウド環境に移行する企業が増加しています。

日本ユニシスグループは、2018年10月に開設したクラウド DX センターにおいて、数多くの企業の Windows Server および SQL Server のシステム環境を、オンプレミスからクラウド環境 (Microsoft Azure) に移行してきました。それらの実績が評価された結果、2021年4月、マイクロソフトの Gold コンピテンシーパートナーのうち、高度な専門性を有しサービスの提供やサポートにおいて卓越した能力を持つパートナーのみに与えられる、「Microsoft Azure への Windows Server と SQL Server の移行」分野における「Advanced Specialization」を取得しました。

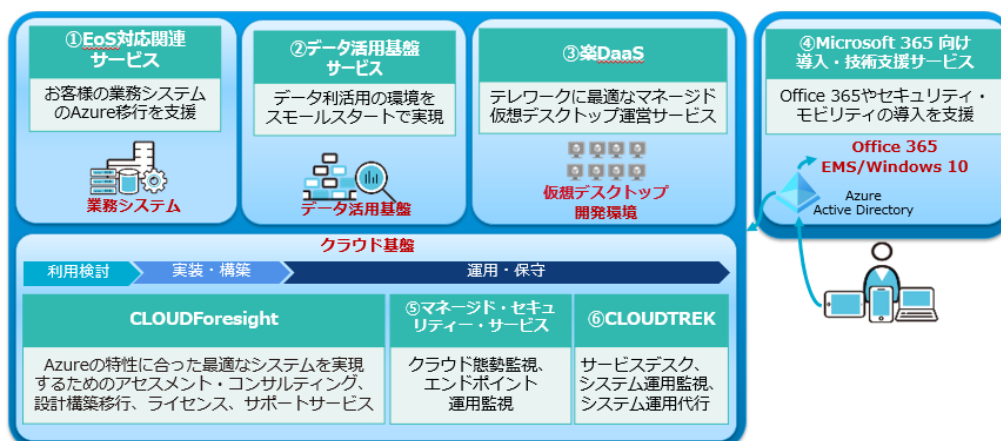
このような中、日本マイクロソフトは、「SQL Server 2012」の延長サポートが2022年7月12日に終了、「Windows Server 2012/2012 R2」の延長サポートが2023年10月10日に終了することを、2021年7月に発表しました。サポート終了後の継続利用については、定期的なセキュリティ更新プログラムが提供されず、セキュリティやコンプライアンス上のリスクが高くなるため、最新バージョンへのアップデートが必要となります。

日本ユニシスグループ社内においても、全社的な DX 実現のため、ハードウェアのサポート終了への対応や、複数のデータセンターに分散運用していた基幹システムの VMware 仮想基盤を、Azure VMware Solution に移行・統合し、コスト最適化を実現しています。

【概要】

日本ユニシスグループのクラウド DX センターでは、基幹システムのクラウド基盤移行サービス「CLOUDForesight」に、以下の6つのクラウド活用サービスを加え、企業のクラウドシフトをワンストップで支援します。

【クラウド DX センターにおけるサービス概要】



サービス名	説明
① EoS (End of Support) 対応関連サービス	.NET/VB6/Java バージョンアップサービス、SQL/Oracle アセスメントサービスの提供
② データ活用基盤サービス	目的や課題、用途に合わせたデータ連携や統合基盤を構築
③ マネージド仮想デスクトップサービス「楽 DaaS」	セキュアなリモートワーク環境を利用できる仮想デスクトップ環境を構築・運用
④ Microsoft 365 向け導入・技術支援サービス	Microsoft 365 によるテレワーク環境のセキュリティー対策を強化
⑤ マネージド・セキュリティー・サービス (MSS)	事業継続の最重要課題であるサイバーリスク対策を実現
⑥ 利用型リモート運用サービス「CLOUDTREK」	最適なプランで安心安全なシステム運用サービスを提供

日本ユニシスグループは、今後もクラウドシフト・サービスを通じて、企業の DX を強力に支援します。

以上

【エンドースメント】

日本マイクロソフト株式会社
 パートナー事業本部 サービスパートナービジネス統括本部
 第二パートナービジネス本部長 渡邊 毅 氏

日本マイクロソフトは、日本ユニシス様のクラウド DX センターにおける移行支援メニュー拡充を心より歓迎いたします。

日本ユニシス様は「Microsoft Azure への Windows Server と SQL Server の移行」分野における最上位資格である「Advanced Specialization」を早期に取得されました。また Microsoft Azure のみならず、Microsoft 365 領域でも続々と関連サービスを追加いただき、クラウドシフトをワンストップにて提供可能なクラウド DX センターの役割に、大いに期待しています。

今後も日本マイクロソフトは、日本ユニシス様との強力な連携を通じて、日本企業のデジタルトランスフォーメーションの推進に貢献してまいります。

■ 関連リンク

クラウド DX センター

<https://www.unisys.co.jp/solution/tec/cloud/clouddxcenter/>

クラウド利用支援サービス「CLOUDForesight」

<https://www.unisys.co.jp/solution/tec/cloud/sol/cloudforesight.html>

EoS (End of Support) 対応関連サービス

https://www.unisys.co.jp/solution/tec/it_optimization/

データ活用基盤サービス

<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/bi/>

マネージド仮想デスクトップサービス「楽 DaaS」

<https://www.unisys.co.jp/solution/tec/thinclient/solution/rakudaas.html>

Microsoft 365 向け導入・技術支援サービス

<https://www.unisys.co.jp/solution/tec/microsoft/o365es/>

マネージド・セキュリティー・サービス (MSS)

<https://www.unisys.co.jp/solution/tec/security/lp/>

利用型リモート運用サービス「CLOUDTREK」

<https://www.unisys.co.jp/solution/biz/outsourcing/cloudtrek.html>

- ※CLOUDForesight、CLOUDTREK、楽 DaaS は、日本ユニシスの商標または商標登録です。
- ※Microsoft、Azure、SQL Server、Windows Server、Microsoft 365、Office 365、Windows、Active Directory は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ※VMware、VMware HCX、VMware vSphere および VMware vCenter は VMware, Inc.の米国および各国での商標または登録商標です。
- ※Oracle および Java は、オラクルおよびその関連会社の登録商標です。
- ※その他記載の会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

<本ニュースリリースに関するお問い合わせ>

https://www.unisys.co.jp/newsrelease_contact/



BIPROGY

日本ユニシスは、2022年4月1日付で会社名（商号）を「BIPROGY 株式会社（ビプロジーカブシキガイシャ、英語表記：BIPROGY Inc.）」に変更します。